

입다 vs 신다 vs 쓰다 vs 끼다

着る・履く・かぶる・かける・はめる

日本語と同じく、韓国語も体の部位で動詞を使い分けます。服は **입다**、足は **신다**、頭・顔は **쓰다**、手・指は **끼다** です。

■ひと目で比較

単語	中心の意味	ニュアンス・使い方	よく使う形
입다	着る	シャツ、コート、ズボン、スカート、韓服など服全般。	옷/바지/치마를 입다
신다	履く	靴、スニーカー、靴下、ブーツなど足に着けるもの。	신발/양말을 신다
쓰다	かぶる、かける	帽子、眼鏡、マスク、ヘルメット。傘をさす（우산을 쓰다）も。	모자/안경/마스크를 쓰다
끼다	はめる	手袋、指輪。眼鏡やコンタクトレンズにも。	장갑/반지를 끼다 안경을 끼다

■違いのポイント

1. 基本の対応。코트를 입어요（着る）、운동화를 신어요（履く）、모자를 써요（かぶる）、반지를 끼요（はめる）。日本語とほぼ同じ感覚で覚えられます。
2. **ズボン・スカートは 입다**。日本語では「ズボンをはく」ですが、韓国語では服なので **바지를 입어요** ○ / **바지를 신어요** × です。신다 は足に着けるものだけです。
3. 「**マスクをする**」「**手袋をする**」。日本語の「～をする」は、韓国語では **마스크를 써요**、**장갑을 끼요** が基本の形です。**장갑을 입어요** × に注意しましょう。
4. **眼鏡は 쓰다 も 끼다 もOK**。「眼鏡をかける」は **안경을 써요** も **안경을 끼요** も自然です。サングラスも同じです。

■もう一步

脱ぐときは基本的に **벗다** です：옷을 벗다、신발을 벗다、모자를 벗다、안경을 벗다。手袋・指輪は **빼다**（外す）を使います。「眼鏡をかけている」のような状態は **-고 있다** で表します。

■練習問題

1. 발이 추워서 두꺼운 양말을 ____.
2. 요리할 때는 고무장갑을 ____.
3. 설날에 한복을 ____.
4. 비가 와서 모자를 ____.
5. 오늘은 치마 대신 바지를 ____.

答え: 1 **신었어요**・2 **끼요**・3 **입었어요**・4 **썼어요**・5 **입었어요**

■例文

- 1 **오늘은 청바지를 입고 학교에 갔어요.**
今日はジーンズをはいて学校に行きました。
- 2 **한복을 입고 사진을 찍었어요.**
韓服を着て写真を撮りました。
- 3 **집 안에서는 신발을 신지 마세요.**
家の中では靴を履かないでください。
- 4 **감기에 걸려서 마스크를 썼어요.**
風邪をひいたのでマスクをしました。
- 5 **추우니까 장갑을 끼세요.**
寒いので手袋をはめてください。
- 6 **저는 책을 읽을 때만 안경을 끼요.**
私は本を読むときだけ眼鏡をかけます。

■どれが入る？

文	입다	신다	쓰다	끼다
추워서 두꺼운 코트를 ____.	◎	×	×	×
운동화를 ____ 공원에 갔어요.	×	◎	×	×
햇빛이 강해서 모자를 ____.	×	×	◎	×
그 사람은 결혼반지를 ____ 있어요.	×	×	×	◎
눈이 나빠서 안경을 ____.	×	×	◎	◎

◎ 自然 ○ 可能 △ 不自然 × 誤り

■まちがえやすい点

- × 신발을 입고 나갔어요.
○ 신발을 신고 나갔어요.
靴や靴下は 신다（履く）です。입다 は服にだけ使います。
- × 모자를 입은 사람이 제 동생이에요.
○ 모자를 쓴 사람이 제 동생이에요.
帽子・眼鏡・マスクなど頭や顔に着けるものは 쓰다 です。
- × 손이 추워서 장갑을 입었어요.
○ 손이 추워서 장갑을 끼어요.
手袋や指輪ははめるものなので 끼다 を使います。